

2016年4月27日

各 位

会社名 株式会社 キャンバス
代表者名 代表取締役社長 河邊 拓己
(コード番号:4575 東証マザーズ)
問合せ先 取締役最高財務責任者兼管理部長
加登住 眞(電話 055-954-3666)

ファルマバレープロジェクトとの共同研究契約締結のお知らせ

当社はこのたび、静岡県が推進するファルマバレープロジェクトの一環として、公益財団法人静岡県産業振興財団との間で、ファルマバレーセンターが有する化合物ライブラリーを用いた創薬スクリーニングについて共同研究契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

【研究目的】 「ヒトがんを標的とした抗がん剤開発研究」

ファルマバレープロジェクト(富士山麓先端健康産業集積プロジェクト)とは、静岡県が県東部地域を中心に医療健康産業クラスターの形成を目指し推進しているものです。(公財)静岡県産業振興財団ファルマバレーセンターは、このプロジェクトの中核支援機関です。

(ファルマバレープロジェクトウェブサイト <http://www.fuji-pvc.jp/project/>)

ファルマバレーセンターは、国内外から収集した独自性の高い化合物、約120,000化合物を有しており、静岡県環境衛生科学研究所で化合物ライブラリーとして運用しています。

当社が開発中の抗癌剤候補物質CBP501にかかる臨床第2相試験から得られたデータを検証した結果、CBP501には癌微小環境への働きを通じた免疫系への作用機序があることがわかりました^{※1}。

当社は現在、この知見をもとに、新たな免疫系抗癌剤候補化合物を探索創出する創薬研究『次世代CBPプロジェクト』を進めています。

その成果のひとつとして当社は、これまで用いてきた「正常細胞と癌細胞の細胞周期の違いに着目したスクリーニング」とは異なる新しい創薬スクリーニング系を確立しました。

本共同研究では、静岡県環境衛生科学研究所から当社が化合物ライブラリーの提供を受け、当社は新しい創薬スクリーニング系を用いて同ライブラリーからの新たな免疫系抗癌剤候補化合物探索創出を目指します。

本共同研究の期間は、2016年4月1日から2018年3月31日までです。

本件による当期業績への影響はありませんが、新規候補化合物を獲得できた場合には創薬パイプラインの拡充など中長期的な企業価値の向上に寄与することが期待されます。

以上

※1・・・ 2015年10月27日付当社プレスリリース「[CBP501新知見に関する学会発表について](#)」参照